



図書展示

～旭区の新任教員おすすめ～

「SDGsの本」展

展示期間： 令和4（2022）年8月24日（水）～9月14日（水）



2015年の国連サミットで採択された「SDGs」、「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」の略で、2030年までに達成する17の目標が定められています。

この夏、新任研修のために来られた10人の旭区の小学校、中学校の先生たちに、SDGsをテーマに、おすすめの本を選んでいただきました。先生たちによるおすすめ文もあります！

読みたい本が棚に見当たらない場合は、ご予約ください。

おおさかしりつあさひとしょかん

●大阪市立旭図書館● 06-6955-0307

大阪市旭区中宮1-11-14

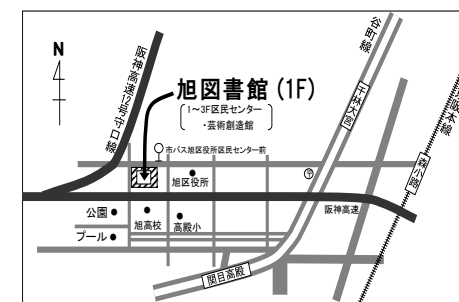
火曜～金曜 10:00～19:00

土日祝 10:00～17:00

休館日 毎週月曜日、毎月第3木曜日

【夏休み期間(7/21～8/31)の月曜日は開館します】

<https://www.oml.city.osaka.lg.jp>

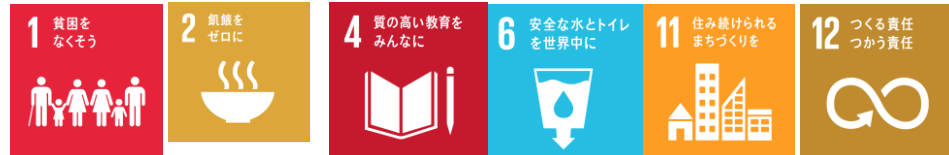


SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0015044571	数字でわかる!こどもSDGs -地球がいまどんな状態かわかる本-	秋山 宏次郎/監修	カンゼン	2021.6	333	第2章はクイズになっていて、楽しみながらSDGsのことを知ることができます。日本にいないと感じないことも多く、数字だけみると多くの人が困っている現状がわかります。何人に一人という例えもあるので、学校のクラスに合わせて考えてみるとわかりやすいかもしれません。



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0010625085	世界と地球の困った現実 -まんがで学ぶ開発教育-	日本国際飢餓対策機構/編	明石書店	2003.10	610	SDGsについて分かりやすくマンガで説明している本です。絵があるから読みやすい!字が苦手な人もぜひ読んでください!



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0014997992	未来を変えるレストラン -おはなしSDGs つくる責任 つかう責任-(おはなしSDGs)	小林 深雪/作	講談社	2021.2	610	主人公“サラ”がフランス人のおばあちゃんに料理を教わり、オシャレで無駄のない暮らしをするのを通して、「自分にも出来ることをやってみよう!」という気持ちになれます。
0014767097	食品ロスの大研究 -なぜ多い?どうすれば減らせる?-(楽しい調べ学習シリーズ)	井出 留美/監修	PHP研究所	2019.11	610	食品ロスが出る理由、減らす方法だけでなく、食生活全体について考えることができます。



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0015168181	大接近!工場見学 -ごみとリサイクル編- 3 食品<給食>	高山 リョウ/構成・文	岩崎書店	2022.2	519.3	普段食べているおいしい「給食」。「食べることは生きることの基本」だと教えてくれる本です。わたしたちが食べることのない野菜の皮や食べ残しはどうなっていくのか? “地球にやさしい給食づくり”の裏側を知ることができます!



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0011609413	モディリアーニ モンパルナスの伝説(Shotor Museum)	宮下 規久朗/著	小学館	2008.3	723	「モンパルナスのプリンス」とよばれた画家モディリアーニは、幼少期に一家は破産、その後結核を引き起こすなど、健康状態が悪いなか、絵画制作などを行うが35歳で死去します。もし、長生きできたら、体力があったなら、彼はどのような作品を作りたかったのでしょうか。



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0014534097	もうどう犬べえべ	セアまり/文	ほるぷ出版	2018.7	Pセアマ	いつもこまった顔をしているけれど、実は「もうどう犬」というとくべつな犬、べえべ。べえべのお仕事や、目の見えない「メグ」との世界について、実際の盲導犬ユーザーによって描かれた絵本です。



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0011773595	小学生のウルトラ勉強法 -やり方を変えれば成績は上がる!-	和田 秀樹/著	PHP研究所	2008.12	375	「勉強なんて大キライ」という人にこそ読んでほしい。大キライでも、勉強が得意になったり、スラスラできるようになる一冊。
0014768997	西洋絵画のみかた -語れるようになる-	岡部 昌幸/監修	成美堂出版	2019.12	723	芸術作品には、心に癒しを与え、生きる意味をもたらしてくれる。(本文2ページより)パリの美術館の子どもたちのように鑑賞を身近に楽しめますように。



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0014882313	男の子でもできること -みんなの未来とねがい-(世界に生きる子どもたち)	プラン・インターナショナル/文	西村書店	2020.7	Pフラン	写真で色々な国が紹介されています。文字は少ないけれど、心にすっと入ります。



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0014278476	ナビラとマララ -「対テロ戦争」に巻き込まれた二人の少女-	宮田 律/著	講談社	2017.3	Bレフマ	女性の教育を求め、活動を続けるマララさん。対テロ戦争で、何の罪もなく家族を失ったナビラさん。世界で今起きていることを知り、学校で学ぶことの大切さが分かります。



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0014128420	先生と親のためのLGBTガイド -もしあなたがカミングアウトされたなら-	遠藤 まめた/著	合同出版	2016.7	367.6	「LGBT」ということは、よく耳にするけど、実は何かわからないと思っている方や、周りにLGBTの方がいるという方にぜひ読んで欲しい一冊。否定的になるのではなく、正しい知識を得て、平等な社会を目指していきましょう。
0014148208	LGBTなんでも聞いてみよう -中・高生が知りたいホントのところ-	QWRC/著	子どもの未来社	2016.8	367.6	「ふつう」は「みんなと同じこと」なのでしょうが、「ふつう」という言葉にきゅうくつに感じている人もいます。「性のあり方」について、たくさんを知ることができる本です。
0014652061	わたしは女の子だから -世界を変える夢をあきらめない子どもたち-	ローズマリー・マカーニー/文	西村書店	2019.3	367.7	「Because I am a Girl」(わたしは女の子だから)。女子だから～という世界である差別の現実。そんな中でふんばる女性たちを読むと、あなたはどうか、考えが変わるのでしょうか？



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0013537592	100年後の水を守る -水ジャーナリストの20年-(文研じゅべにーる)	橋本 淳司/著	文研出版	2015.6	517	蛇口をひねると、飲めるきれいな水がでてくる。日本人の多くにとってはごく普通で当たり前のようなことではありますが、世界に目を向けると、日本のような国は数少ないのが現状です。さらには、世界では深刻な水不足がおきています。起きています。日本も他人事ではいられません。これからの水利用について、一度、考えてみませんか。



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0014984882	夢の発電って、なんだろう? -おはなしSDGs エネルギーをみんなにそしてクリーンに-(おはなしSDGs)	森川 成美/作	講談社	2021.1	500	最近何かと話題の「発電」。これからエネルギーをどうしていくのが良いのでしょうか。「夢」の発電をめざして考える佳幌。一緒に考えてみてはいかがでしょうか。



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0014744186	地球が危ない!プラスチックごみ 1 海洋プラスチック	幸運社/編	汐文社	2019.9	519.5	海のプラスチックに苦しむ動物の写真、ゴミが海へ流れつく様子。きっと“なんとかしなくては!!”と思うはず。



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0014961243	渋沢栄一(コミック版日本の歴史 77)	加来 耕三/企画・構成・監修	ポプラ社	2020.12	Bシフサ	2024年、日本のお札が新しくなります。一万円札の新たな肖像に選ばれたのが渋沢栄一です。渋沢栄一は農家の生まれですが、大人になると多くの会社の設立にたずさわりました。その数500社にもものぼります。そのため、日本近代資本主義の父とよばれます。渋沢栄一はどのようにして、多くの会社の設立にたずさわったのでしょうか。



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0015146294	人種差別をしない・させないための20のレッスン - アンチレイシストになろう!	ティファニー・ジュエル/著	ディスキュニオン(発売)	2022.2	316	「あなたは誰?」「あなたはあなたです。」あなたは这个世界でたったひとりの存在です。すべての人が、たったひとりの存在です。誰も差別することは許されない! 差別について20のレッスンで学んでみよう。
0000533645	ともだち	ヘルメ・ハイネ/さく	ほるぷ出版	1996.4	Pハイネ	ともだちとして大切なことって何~?? 見た目も全然ちがう3びきのお話です!!
0010416767	おたまさんのおかいさん(エルくらぶ)	日之出の絵本制作実行委員会/文	解放出版社	2002.12	Pヒノテ	みんなにたよられているおたまさん。おたまさんがつくるおかいさんは絶品。そんなくらしの様子からどんなことが見えてくるのでしょうか。
0010964100	見えなくてもだいじょうぶ?(あかね・新えほんシリーズ 22)	フランツ=ヨーゼフ・ファイニク/作	あかね書房	2005.4	Pフアイ	町の通りの真ん中で迷子になってしまったカーラ。そんなカーラに声をかけたのは目が不自由なおにいさんでした。目が見えにくくても道路を渡ったり、パソコンで調べものをしたり…「見えなくてもだいじょうぶ」にするためのたくさんの工夫や知恵を学ぶことができます。



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0011915997	ぼくのものごたりあなたのもものがたり - 人種についてかんがえよう-	ジュリアス・レスター/文	岩崎書店	2009.8	316	人間はだれでも一つの物語をもっています。「わたしが生まれたのは…」生まれた場所や性別、肌の色、通っている学校で人は決まるのか?“ひとりひとりちがって、みんな美しい!”を教えてくださいの絵本です。



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0014936348	今、世界はあぶないのか? [6] 文化と多様性(評論社の児童図書館・絵本の部屋)	ハナネ・カイ/絵	評論社	2020.10	Pカイ	文化とは何か、多様性とは何かを宗教や住んでいる場所などたくさんの例を挙げて書かれています。絵本になっていて、絵を見ながら、違いについて考えられる本です。問いかけもあるので、自分で答えを考えてみたり、まわりと意見を言い合ってみると、楽しいと思います。



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0014967312	地球村の子どもたち -途上国から見たSDGs- 4 マイノリティ	石井 光太/著	少年写真新聞社	2020.12	333	マイノリティ(少数派)について書かれています。国、性別、障がいなど様々な集団の中の少ない人たちは、のけものになったり、いじめたりしてもいいの？そもそもわかることなんてできるの？という問いかけに興味をひかれました。日本のことも書かれていますので、是非、読んでみてください。



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0014994349	なぜ?から調べるごみと環境 1 家の中のごみ	森口 祐一/監修	学研プラス	2021.2	519.3	毎日の生活でさまざまなものが使われ、やがてごみになります。そのごみは工夫次第で、新たなものに生まれ変わり、私たちの生活に戻ってくるものもあります。正しい知識を持ち、自分に何ができるかを学んでみましょう。



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0014939981	ごみはどこへいく?ごみゼロ大事典 1 家庭のごみ	丸谷 一耕/共著	少年写真新聞社	2020.10	519.3	「ごみ」を辞書で調べると「ものの役に立たず、ないほうがよいもの」とあります。現代ではさまざまな種類の大量のごみが捨てられています。これらを役立たない不要なものだからといって、どこかに捨てておけばよいものなのでしょうか。家庭の「ごみゼロ」を実現するためのヒントが満載です。
0014793426	ごみから考えるSDGs -未来を変えるために、何ができる?-(楽しい調べ学習シリーズ)	織 朱實/監修	PHP研究所	2020.1	519.3	現在、世界ではたくさんの商品がつくられ、使い終わったものが大量のごみになっています。人口が増える未来で「このようにごみを出しつづけて大丈夫なのか」また、「ごみを減らすために自分たちはどんなことができるのか」を考えることができる本です。
0015208688	みんなが知りたい!プラスチックとごみ問題 -開発の歴史から未来への対策までわかる本-(まなぶっく)	「子どもと環境問題」研究会/著	メイツユニバーサルコンテンツ	2022.5	519.5	人々の身近にあるプラスチックのごみ問題について詳しく説明されています。図や写真も多く載っていて、とてもわかりやすいです。各ページの下には地球NEWSという豆知識があり、追加の情報が書かれています。知っているようで知らなかった問題やコロナによる影響も書かれています。是非、気になるページから読んでみてください。
0014900310	今日からなくそう!食品ロス -わたしたちにできること- 1 食べられるのに捨てられちゃうの?	上村 協子/監修	汐文社	2020.8	610	日本では1年間に612万トンの食べ物が捨てられています。これは1日にすると1人あたりお茶碗1杯分のごはんを捨てている計算になります。食品ロスを減らすために自分たちができることは何かを考えるきっかけになるような本です。
0014928551	今日からなくそう!食品ロス -わたしたちにできること- 2 本当は食べ物が足りない国・日本	上村 協子/監修	汐文社	2020.9	610	
0014940451	今日からなくそう!食品ロス -わたしたちにできること- 3 食品ロスとSDGs	上村 協子/監修	汐文社	2020.10	610	



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0015013139	持続的な社会を考える新しい環境問題 [4] エシカル消費	古沢 広祐/監修	金の星社	2021.3	519.5	最近耳にするようになった「エシカル消費」ってなに？というところから、今のわたしたちにできることまで、イラストつきでわかりやすく書かれています。地球への「思いやり」はあったかな？と思わず自分のくらしをふり返ってしまう本です。



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0015063767	こども環境学	朝岡 幸彦/監修	新星出版社	2021.7	519.5	新型コロナウイルス感染症も環境問題の一つです。世界の国々が協力しあって克服しなければならない問題です。ウイルスの発生の背景には生態系の破壊があるという声も…



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0011431190	これから食えなくなる魚(幻冬舎新書 こ-4-1)	小松 正之/著	幻冬舎	2007.5	660	世界最大の魚の消費国である日本。「寿司」を代表として、日本文化も作ってきたのにも必ず、「もう食えなくなる」魚が存在する。みなさん大好きな魚のためにもぜひ一読し、今一度考えてみてほしい。
0011729966	世界を動かした塩の物語	マーク・カーランスキー/文	BL出版	2008.9	660	みなさんがほぼ毎日摂取している「塩」。健康な大人の体にはどれくらいの塩が含まれているか、知っていますか。塩の作り方や意外な使われ方が書いてある一冊。ぜひ読んでみてください。
0000688433	印象派の水辺(赤瀬川原平の名画探険)	モネ/[ほか]画	講談社	1998.7	723	パリの真ん中を流れてきたセーヌ河は大西洋に流れ出ます。アトリエから外に出た、印象派の画家たちが描いた水辺の美しい風景が守り続けられることを願います。



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0012793826	なぜ?どうして?環境のお話	森本 信也/監修	学研マーケティング(発売)	2013.9	519.5	学校の校庭や公園、海や川などにいる動物や生物が、だんだん少なくなってきました。原因は、森を切りひらいたり、山をくずしたりしている私たちにあります。陸の豊かさを守るためにはどのようなことができるか?地球環境についてよくわかるお話がいっぱいです。
0011581108	ルノワール-色の魔術師-(別冊太陽)		平凡社	2008.2	723	「ムーランド・ド・ラ・ギャレットの舞踏場」優しい木漏れ日が降りそそぐ穏やかな天候、日々のなにげない幸せな景色を見ると、これからも大地の豊かさを守りたいと強く思います。



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0013524219	ガザ -戦争しか知らないこどもたち-	清田 明宏/著	ポプラ社	2015.5	302.2	私たちの多くは「戦争を知らない」世代となりました。一方でガザの子どもたちは「戦争しか知らない」のです。私たちの生活とどのような違いがあり、これからどう向き合うのか、考え行動につなげてください。
0014364247	「戦争」と「平和」をあらわす世界の言葉	稲葉 茂勝/著	今人舎	2017.9	319	様々な国の「戦争」と「平和」の言葉と意味が、写真と一緒に載っています。それぞれの国では、国の説明や日本との関係も書かれており、様々な国のことを知ることもできます。
0011387619	いわさきちひろ -子どもの心を見つめた画家-(別冊太陽)	ちひろ美術館/監修	平凡社	2007.4	726	ちひろの生涯のテーマは「平和と子ども」。やさしい絵はちひろからのあたたかさのプレゼントを、見る人々、子どもたちへ送ってくれているようです。
0014393572	今、世界はあぶないのか? [1] 争いと戦争(評論社の児童図書館・絵本の部屋)	ハナネ・カイ/絵	評論社	2017.10	Pカイ	「日本で戦争について考えないといけないのかな?」と子どもたちに問いかけたことを思い出しました。ぜひこの本を読んで、なぜ戦争や平和について考えるのか自分なりの答えを見つけてください。
0014528059	ある晴れた夏の朝	小手鞠 るい/著	借成社	2018.8	Fコテマ	8月6日と9日。この日付をきくと、ほとんどの日本人はあることを連想する。そう、原子爆弾(原爆)である。この本の主人公は、15歳の日本人の少女、メイ。彼女は4歳まで日本で暮らし、現在は、アメリカで過ごしている。そんな彼女が同級生たちと公開討論会に参加することになった。討論のテーマは「原爆の投下」である。否定派と肯定派に分かれて行われた討論の行方は…?



書誌ID	タイトル	著者名	出版者	発行年	分類	おすすめポイント
0012270717	へいわってどんなこと?(日・中・韓平和絵本)	浜田 桂子/作	童心社	2011.4	Pハマタ	「平和」と言われて思い浮かぶ場面はあるでしょうか。戦争がないこと、おいしいごはんを食べられること、友だちと思い切り遊べること…そんな何気ない日常の一部が「平和」であり、かけがえのない時間だということを思い出させてくれます。